

- | | | |
|----|---|-----|
| 1 | 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
① 渡来人 ② 御家人 ③ 地頭 ④ 守護 | □ □ |
| 2 | 663年に、百濟復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
① 壬申の乱 ② 白村江の戦い ③ 承久の乱 ④ 関ヶ原の戦い | □ □ |
| 3 | 中大兄皇子と中臣鎌足に倒された、飛鳥時代に権力を握り天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
① 藤原氏 ② 源氏 ③ 蘇我氏 ④ 平氏 | □ □ |
| 4 | 壬申の乱で敗れた大友皇子の父であり、大津宮へ遷都した天皇は誰？
① 持統天皇 ② 聖武天皇 ③ 天武天皇 ④ 天智天皇 | □ □ |
| 5 | 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
① 天智天皇 ② 聖武天皇 ③ 桓武天皇 ④ 天武天皇 | □ □ |
| 6 | 中国の隋や唐の制度を手本として、古代日本で編纂・施行された国家の基本となる制度を何という？
① 公地公民制 ② 摂関政治 ③ 律令制度 ④ 封建制度 | □ □ |
| 7 | 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
① 壬申の乱 ② 元寇 ③ 承久の乱 ④ 白村江の戦い | □ □ |
| 8 | 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？
① 租庸調 ② 防人 ③ 庚午年籍 ④ 班田収授法 | □ □ |
| 9 | 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
① 氏姓制度 ② 中央集権 ③ 封建制度 ④ 地方分権 | □ □ |
| 10 | 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
① 応仁の乱 ② 壬申の乱 ③ 大化の改新 ④ 承久の乱 | □ □ |
| 11 | 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
① 京都府 ② 大阪府 ③ 滋賀県 ④ 奈良県 | □ □ |
| 12 | 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
① 遣隋使 ② 遣明使 ③ 勘合貿易 ④ 遣唐使 | □ □ |
| 13 | 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
① 班田収授法 ② 大化の改新 ③ 冠位十二階 ④ 大宝律令 | □ □ |
| 14 | 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
① 公地公民 ② 戸籍 ③ 租庸調 ④ 班田収授法 | □ □ |
| 15 | 聖徳太子が、役人たちの道徳や政治の心得として定めた法令を何という？
① 養老律令 ② 大化の改新 ③ 大宝律令 ④ 十七条の憲法 | □ □ |
| 16 | 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
① 十七条の憲法 ② 大宝律令 ③ 大化の改新の詔 ④ 御成敗式目 | □ □ |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>渡来人</u> たちは、土木建築、製鉄、機織り、漢字や儒教などの学問といった、当時としては極めて高度な技術や知識を日本に伝えました。		1 <u>渡来人</u>	☐
2	663年、日本は百済の遺臣とともに大軍を派遣しましたが、白村江で唐と新羅の強大な連合軍に大敗を喫しました。		2 <u>白村江の戦い</u>	☐
3	<u>蘇我氏</u> は飛鳥文化の中心的存在でもあり、聖徳太子と協力して国の基盤を固めました。		3 <u>蘇我氏</u>	☐
4	<u>天智天皇</u> は、唐や新羅の勢力に備えるために都を近江大津宮へ移し、強力な国家建設を推進しました。		4 <u>天智天皇</u>	☐
5	<u>天武天皇</u> は、即位後に天皇中心の政治体制を整えました。		4 <u>天武天皇</u>	☐
6	「律」は今の刑法、「令」は今の行政法にあたるもので、これらを組み合わせて国を治める体制を <u>律令制度</u> といいます。		3 <u>律令制度</u>	☐
7	672年に始まったこの争いは「 <u>壬申の乱</u> 」と呼ばれ、地方の豪族や兵を味方につけた大海人皇子が勝利しました。		1 <u>壬申の乱</u>	☐
8	政府は国防を最優先の課題とし、九州の北部に「 <u>防人</u> 」を配置して警備を強化しました。		2 <u>防人</u>	☐
9	飛鳥時代から大化の改新を経て目指されたのが「 <u>中央集権</u> 」です。		2 <u>中央集権</u>	☐
10	645年、中大兄皇子や中臣鎌足らは、強大な権力を持っていた蘇我入鹿を倒し、天皇中心の国づくりを目指す「 <u>大化の改新</u> 」を開始しました。		3 <u>大化の改新</u>	☐
11	<u>奈良県</u> には法隆寺のほか、飛鳥寺や山田寺などの初期仏教寺院が建てられ、大陸文化の影響を受けた美術が発展しました。		4 <u>奈良県</u>	☐
12	607年に小野妹子らが派遣されました。		1 <u>遣隋使</u>	☐
13	603年に制定された <u>冠位十二階</u> は、役人に大徳から小智まで12のランクを設け、色分けされた冠を授けることで地位を表す制度です。		3 <u>冠位十二階</u>	☐
14	天智天皇が作成させた <u>戸籍</u> （庚午年籍）は、日本で初めて全国的に行われたものです。		2 <u>戸籍</u>	☐
15	604年に制定された <u>十七条の憲法</u> は、仏教や儒教の考え方を基盤に、役人が守るべき心構えを説いたものです。		4 <u>十七条の憲法</u>	☐
16	604年に聖徳太子によって制定された「 <u>十七条の憲法</u> 」は、役人が守るべき道徳や心構えを説いたものです。		1 <u>十七条の憲法</u>	☐

言えなかった用語ノート